



## 「第8回埼玉農業大賞」受賞

農業ベンチャー部門 優秀賞

株式会社関田農園（代表取締役 関田忠行氏 春日部市）は、取締役である関田淳市氏がUターン就農した平成22年に野菜作経営に転換しました。ねぎを主幹品目として規模拡大を展開し、平成26年には、経営を法人化しました。

また、大規模周年栽培を実現するため、定植から出荷までの機械化一貫体系の確立、雇用体制の整備を行い、就農当初の5aから、7年で16haの経営規模に成長しました。

関田農園の地域農業の範となるような成果が評価され、「第8回埼玉農業大賞」にて優秀賞を受賞されました。



▲「これからも地域ブランド化に向け貢献していきたいです」  
関田氏と奥様：中央

【お問合せ】  
技術普及担当  
☎048-737-6311



## 「平成29年度知事表彰」受賞 【神扇土地改良区 船川理事長】

県では、広く県民の模範となるべき功績のあった個人又は団体を毎年度表彰しています。今年度は、当センター管内の神扇土地改良区（幸手市）の理事長 船川由孝氏が産業功労分野の知事表彰を受賞しました。

土地改良区役員として長年にわたり農業基盤整備事業の推進と地域農業の振興発展に尽力されてきたことが評価されました。

船川氏が理事長を務める神扇土地改良区は、幸手市神扇地内の排水機場や農業排水路を管理し、農地のみならず地域全体を洪水被害から守る重要な土地改良区であり、地域の維持保全には必要不可欠な存在です。



▲船川理事長

【お問合せ】  
整備支援・管理担当  
☎048-737-2112



## 地域指導農家の 就農支援活動

県では、将来の農業を担う青年農業者を育成するため、地域において優れた農業経営を実践し、その農業経営を通じて青年農業者の育成に指導的役割を果たしている農家を地域指導農家として認定しています。当センター管内では37名が認定されています。

地域指導農家は、農業高校生、農業大学校生、新規就農希望者などを受け入れ、就農に向けた研修を行うとともに、青年農業者の営農活動に対する相談や助言を行っています。

また、会員どうしの研修会や情報交換会、市町等行政機関との意見交換なども行っています。

このように、当センターでは、農家とのマッチング等を行っていますので、農業を始めようと考えている方、研修を希望する方は御相談ください。



▲体験学習の様子

【お問合せ】  
新規就農・法人化担当  
☎048-737-6311



## 就農希望者支援のための 意見交換会を開催

当センターでは、平成29年12月13日に、埼玉地区における新規就農者の確保・育成を円滑に進めるため、杉戸農業高校、埼玉県農業大学校、管内の地域指導農家と連携して意見交換会を開催しました。会議では、各学校における進路指導と就農にむけた取組み、当センターにおける新規就農支援の取組みが紹介され、その後、意見交換が行われました。

地域指導農家の方からは、「元々農家でない者が、学校を卒業してすぐに新規参入で農業を始めることはリスクが高いので、農業法人や農業関連企業に就職してから独立を目指した方がよいのではないかな」などの意見が出され、新規に農業を始めたい人の支援策について議論を深めました。



▲学校連携会議の様子

【お問合せ】  
新規就農・法人化担当  
☎048-737-6311